

## 令和7年度 第4回 学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年3月2日（月） 15時00分から16時30分まで
- 2 開催場所 春野中学校 校長室
- 3 出席委員 鈴木誠、児玉順子、森下廣隆、山下尚美
- 4 欠席委員 市川相寿、松井渉、正久幸廣
- 5 学 校 北野昌宏（校長） 矢入信典（教頭） 片瀬博之（教務主任） 清水悦子（CSディレクター）
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 会議録作成者 清水悦子（CSディレクター）

### 8 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、鈴木会長から山下尚美委員を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

### 9 協議事項

- (1) R7年度学校関係者評価について（学校評価・いじめ防止等のための基本的な方針について）
- (2) R8年度学校運営基本方針について
- (3) 学校運営協議会 自己評価について

### 10 会議記録

司会の 矢入信典 教頭から、委員総数7名のうち4名の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

#### (1) R7年度学校関係者評価について（学校評価・いじめ防止等のための基本的な方針について）

- ・片瀬教務主任より学校評価についての資料説明があった。
- ・矢入教頭より今年度のいじめに関する実情と対応についての報告があった。
- ・委員から以下の発言があった。

●家庭学習において主体的にできているかという設問の捉え方が難しい。 (森下委員)

●課題をやるのが大前提でそれに加えて+α主体的にやっているとの捉え方で評価の回答が変わってしまうのではないかと。 (山下委員)

●記述式だと評価をまとめるのが難しい。家庭でどのように学習しているか課題以外に学習しているか選択肢自体をもう少し細かくするのはどうか。 (児玉委員)

●学校評価を継続してやっているのに質問内容を変えてしまうと今迄の統計の傾向が変わってしまうという問題があるのではないかと。 (鈴木委員)

- 三年間の最終的目標は高校入試になる。希望するところに行ければ良いし、自分の目標に対して充実感があれば良いが点数がとりなくて行きたい学校があるけれども無理だと思っていると評価の捉え方が難しい。(鈴木委員)
- 授業を見ていると先生方が授業改善をしていて子供たちが積極的に取り組んでいるなど感じる。それでも直接点数が取れないというのは町の子は塾に通っていて点数の取り方を教わる子が多いのでその差があるのかなと感じる。(児玉委員)
- 今の授業の進め方は、ディスカッションをすとか表現力を身に着ける授業が多いが学力の定着の仕方はどうなのだろうかと感じる事がある。(山下委員)

## (2) R8 年度学校運営基本方針について

- ・北野校長より R8 年度学校運営基本方針の説明があった。
- ・矢入教頭よりいじめ防止等のための基本的な方針について説明があった。
- ・委員から以下の発言があった。
- 今年度の運営基本方針は、特活・探求・体験活動を増やしてより充実した内容になっていて良いと思う。(鈴木委員)
- 不登校の子供たちの対応が大変ではないかを感じる。(森下委員)
- 不登校の子たちの学力の定着度、進路に対する考え方、家庭とか子供に展望があればニーズにあわせた方法を見つけられるかもしれないけど出口を探すのが難しいのではないかと考えてしまう。(児玉委員)

## (3) 学校運営協議会 自己評価について

- ・矢入教頭より学校運営協議会自己評価については委員が記入してもらったものを纏めて後日報告するとの説明があった。

## 報告 その他

- ・片瀬教務主任より年間行事計画の説明があった。
- ・学校運営委員の退任者・後任者の報告があった。

## 今後の予定 (学校運営協議会)

- 第1回 令和8年 4月21日(火) 14時30分～
- 第2回 令和8年 6月26日(金) 14時30分～
- 第3回 令和8年 11月24日(火) 14時30分～
- 第4回 令和9年 2月18日(木) 15時00分～